



こえび隊 募集中!

島へ行こう!

こえび隊は瀬戸内国際芸術祭のボランティアサポーターです。
日本中・世界中からいろいろな人が瀬戸内に集まり、島に渡って活動をしています。
島が好き! アートが好き! 芸術祭を手伝いたい! と思っている方なら
誰でも参加できます。年齢制限はありません。1日から参加できます。
子どもから学生さん、社会人から親子やシニアの方まで、自分に合った活動ができます。

<http://koebi.jp>



瀬戸内国際芸術祭2022
Setouchi Triennale 2022

瀬戸内国際芸術祭は美しい瀬戸内海の島々を舞台に3年に一度開催される現代アートの祭典です。
芸術祭の開催年以外も「ART SETOUCHI」という名称で通年の活動を行っています。

会場 | 瀬戸内海の12の島+高松・宇野 | 直島 / 豊島 / 女木島 / 男木島 / 小豆島 / 大島 / 犬島 /
沙弥島 (春会期) / 本島 (秋会期) / 高見島 (秋会期) / 粟島 (秋会期) / 伊吹島 (秋会期) / 高松港・宇野港

お問い合わせ | 瀬戸内国際芸術祭実行委員会事務局 TEL 087-813-0853 (平日)
〒760-0019 香川県高松市サンポート1-1 高松港旅客ターミナルビル3階
総合インフォメーション(瀬戸内こえびネットワーク) TEL 087-813-2244 (土日祝)

<http://setouchi-artfest.jp>

『こえび隊』はどんな活動をしているの？

3年に1度の瀬戸内国際芸術祭をボランティアサポーターの力で支える活動をしています。
 芸術祭がない期間も、島へ渡り、アート作品の制作や受付、イベント、地域行事のお手伝いをしています。
 こえび隊は、これらの活動にじっくり一年を通して関わることで、島々と多くの人との緩やかな繋がりを保つ役割を担っています。



アート作品を案内する

作品の受付・案内をします。受付マニュアルがあるので、初めての方も安心してご参加ください。世界中の方をおもてなししましょう。



アート作品をつくる・まもる

アーティストの作品制作のお手伝い、アート作品のメンテナンスや清掃をします。いっそう作品に愛着が湧きますよ。



レストランを手伝う

島のカフェやレストランのお手伝いをします。食を通して作品や地域の魅力を伝えます。



イベントを手伝う

ワークショップやコンサートなどをお手伝いします。一度限りのイベントをみんなで力を合わせて作り上げましょう！



祭や催事を手伝う

瀬戸内の秋祭りはとても盛大！島の方に交じて汗をかきましょう！夏は盆踊り、冬は文化祭と島の催事は盛りだくさんです。



島をガイドする

アート作品のご案内とともに、制作時のエピソードや島独自の歴史文化、島の魅力を伝えるなど、こえび隊ならではのガイドをします。



こえび隊同士の交流

活動をより楽しくするため、こえび同士の交流会や勉強会をしています。初めての方も大丈夫。活動内容等、丁寧に説明します。



こえび新聞の発行

年数回発行。こえび隊がつくる新聞です。日々、島に足を運ぶこえびならではの視点で集めた情報を掲載しています。



他の芸術祭との交流

こえび隊は、瀬戸内国際芸術祭のみならず日本中の芸術祭が大好き！他のいろんな芸術祭でも活躍しています。

通年の活動

島へ行こう！

芸術祭の継続作品の受付、島のカフェやレストランのお手伝い、島行事やイベントのお手伝い、作品メンテナンス、広報活動、こえび新聞発行、交流会や勉強会

芸術祭の活動

芸術祭をつくらう！

空家掃除、作品素材集め、アーティストの作品制作・設置のお手伝い、ワークショップ、作品撤去

芸術祭をやろう！

作品受付(会期中は1日50名以上のお手伝いが必要ですよ!)、作品案内、イベントのお手伝い、島のカフェやレストランのお手伝い、ガイド



秋山玄 (あきやまげん)

兵庫県在住/2013年夏会期から活動開始

●どんな活動に参加しているの？

作品受付ですね。作品受付といっても、案内、メンテナンス、お客さんとの会話、他のスタッフとの連携など、自分自身の取り組み方次第で内容は無限に広がります。「こえび隊は芸術祭の顔」それに恥じない活動を心掛けています。また、豊島の島キッチンでも活動しています。ここはお客さん・島の食材・島のお母さん・アーティスト・こえび隊が融合することで成り立っています。お客さんとの会話だけでなく、店長やスタッフ、島のお母さん達とおしゃべりできることも活動の魅力ですね。

●これから参加される方に向けて。

最低限のルールは守らないといけません、ボランティアなので何か強制されるわけではなく、自分が良いと思うように行動できます。10人いれば10人の考えがありますし、決められた事だけをするのではなく、プラスαで自分の考えで行動できる楽しみがあります。よって、全く心配りませんよ。



有岡真貴 (ありおかまき)

香川県在住/2016年夏会期から活動開始

●こえび活動の魅力について！

普段の生活ではまずできないことが経験できることですね。こえび隊に参加している人たちは、地元だけでなく県外の方も多く、職業も住んでいる場所も違うためいろんな考えを持っていて面白いんです。そういった人たちにこの瀬戸内で出会えることが魅力的ですね。しかも、みんな瀬戸内のことを詳しく知っていて美しいと言ってくれる。改めて自分の住んでいる場所を誇りに思いますね。

●これから参加される方に向けて。

以前、行武治美さんの「均衡」の作品メンテナンスに参加したことがあり、作品の鏡を磨いていく作業をしたんです。今まで鑑賞する側だったのに、その裏ではこんなことをしていたんだ！ということを知ったとき、作品に対して愛着が湧いたんです。これもこえび活動ならではの思い出ですね。私は、実はアートはよく分かっていないし、そんなに興味もなかったんですが、参加してみると他のみんなも動機はさまざまでした。活動したい日や内容に合わせて参加できるので、まずはその第一歩としてこえび隊のHPをチェックですね！

どうやって参加するの？

登録方法

こえび隊ホームページ【www.koebi.jp】⇒【参加する】⇒【メルマガ登録】登録完了後は、登録されたメールアドレスに確認メールが届きます。もし届かない場合は、087-813-1741までお電話ください。

登録後の流れ

メルマガ登録が完了したら、こえび隊事務局から不定期に参加募集中の活動などのお知らせメール「こえび通信」が届きます。また、こえび隊ホームページから募集中の活動へ進み、あなたが活動できるものにお申し込みください。

メルマガに登録する

活動を選ぶ

必要な情報を入力して活動に申し込む

活動が決定する

詳細メールの受け取り

実際に活動する

気軽にお問い合わせを！

特定非営利活動法人 瀬戸内こえびネットワーク(こえび隊事務局)
〒760-0019 高松市サンポート1-1 高松港旅客ターミナルビル6階

TEL 087-813-1741 FAX 087-813-1742
E-mail info@koebi.jp

